

平成 19 年度 事業計画

1 活動方針

廃棄物発電や近隣施設への熱供給などのごみ焼却余熱の有効利用は、限りある化石燃料の代替となり、省資源・省エネルギーに貢献するものです。また、地方自治体に厳しい財政状況が続き効率的な事業運営が求められているなかで、ごみ焼却余熱の有効利用は、電気料金や燃料費の節減、売電収入の確保など、廃棄物処理施設の運営経費節減の有効な方策になっています。

廃棄物の再使用、再生利用といった物による資源化に加え、廃棄物焼却時に発生する大量の熱エネルギーを効率よく利用し余熱の有効利用を推進することは、廃棄物処理を担う我々自治体の使命ともいえます。

2005年5月に発効した京都議定書では、我が国の温室効果ガスを「2008年から2012年の第一約束期間に基準年（1990年）から6%削減する」ことを義務付けており、地球温暖化対策に向けた二酸化炭素の排出削減が喫緊の課題となっている。廃棄物の焼却余熱は再生可能エネルギーであり、また都市ごみに含まれる紙ごみや厨芥ごみはRPS法のバイオマスとして認定されるなど、焼却余熱の有効利用は地球温暖化対策に認められているものであり、さらにその有効利用を促進していく方策・手法が求められています。

廃棄物処理の技術面ではガス化溶融炉や焼却灰の各種の溶融処理といった技術の高度化・多様化に対する対応、事業手法の面では、施設の建設におけるPFI、既存施設の長期包括委託などの新たな事業手法への対応等、自治体職員の技術力向上と自治体間の情報交流の必要性は益々高まっています。

また最近の廃棄物処理施設の事故事例をみると、事故は社会的な注目を集め、廃棄物処理に携わる我々に、処理施設の安定稼働のための技術的裏づけや廃棄物処理に対する責任の重さを改めて認識させるものとなっています。

今後も廃棄物処理を取り巻く情勢は急速な変化を遂げていくとみられ、本協議会は、技術の交流・向上と適確な情報発信を目指し、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換
- (2) ごみ焼却余熱有効利用促進についての要請
- (3) 廃棄物処理の経済性向上のため、電力会社などに対する売電単価、電気需給条件改善などについての要請

2 定期協議会・技術研修会

(第1日目)

日時 平成19年6月28日(木) 13時00分から17時15分

場所 仙台市 三井アーバンホテル仙台 二階 花宴の間

(1) 定期協議会

- ① 平成18年度事業報告
- ② 平成18年度決算報告
- ③ 平成18年度会計監査報告
- ④ 平成19年度事業計画(案)
- ⑤ 平成19年度予算(案)
- ⑥ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)
- ⑦ 代表挨拶
(参加者 45会員 68名 議案書の通り承認された。)

(2) 講演会

- ① 講演「廃棄物処理施設における温暖化対策事業について」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
廃棄物対策課課長補佐 木村 直昭 氏
- ② 講演「溶融スラグの資源化とJIS」
社団法人 日本産業機械工業会
エコスラグ利用普及センター推進本部長 坪井 晴人 氏

(第2日目)

日時 平成19年6月29日(金) 9時00分から15時20分

場所 仙台市 松森工場

(1) 技術研修会

- ① 報告 「千葉市北清掃工場長期責任型運営維持管理事業について」
千葉市環境局
施設部管理課 佐藤 美津子 氏
- ② 報告 「PFIによるタラソ福岡事業の経営破たんと再生」
福岡市環境局
施設部臨海工場 小泉 悦郎 氏
- ③ 報告 「飛灰の高温捕集技術に関する共同実験」
大阪市環境局
施設部(東淀工場建設担当) 日吉 和也 氏
- ④ 報告 「南クリーンセンター隣接市有施設温水プールへの余剰蒸気利用について」
松山市環境部施設課
南クリーンセンター 杉浦 勝廣 氏

(2) 施設調査

- ① 仙台市環境局施設部 松森工場
- ② 仙台市 スポパーク松森

3 幹事会

第1回定例幹事会

日時 平成19年4月20日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館 19階 191会議室

内容 議題

- ① 平成18年度事業報告
- ② 平成18年度決算報告
- ③ 平成18年度会計監査報告
- ④ 平成18年度地区協議会活動状況及び決算報告について
- ⑤ 地区会員の異動について
- ⑥ 平成19年度事業計画(案)について
- ⑦ 平成19年度予算(案)について
- ⑧ 平成19年度新役員の選出(案)について
- ⑨ 平成19年度地区協議会事業計画及び予算等について
- ⑩ 平成19年度定期協議会・技術研修会開催について
- ⑪ その他

臨時幹事会

日時 平成19年6月28日(木) 11時00分から12時00分

場所 仙台市 三井アーバンホテル仙台 二階 月宴の間

内容 議題

- ① 平成19年度定期協議会・技術研修会議事について
- ② 幹事の役割分担について
- ③ その他

第2回定例幹事会

日時 平成19年11月9日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成19年度余熱協議会事業中間報告 (事務局)
- ② 平成20年度定期協議会並びに技術研修会について (事務局)
- ③ 平成19年度地区協議会活動中間報告について (各地区幹事)
- ④ その他

4 地区協議会

平成 19 年度中 1～2 回開催

5 専門委員会

- ① 熱利用部会（部会長：東北地区幹事 部会構成：北海道・東北・四国地区）
- ② 高効率廃棄物発電部会（部会長：関東地区幹事 部会構成：関東・中部・九州地区）
- ③ 電力自由化検討部会（部会長：関西地区幹事 部会構成：北陸・関西・中国地区）

6 ごみ焼却施設設備台帳の発行

平成 19 年度版ごみ焼却施設設備台帳（CD-ROM 版）を発行する。

7 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うと共に案内書を発送し、地道に粘り強く活動をして会員獲得に向けて勧誘活動をします。

8 余熱有効利用の要請

ごみ発電、余熱の有効利用等に関して国などの関係機関に要請していく。

各電力会社に対しては、余剰電力購入単価の優遇措置、自己託送サービスの要件緩和、自家発補給契約の取り扱い等について繰り越し要望をしていく。

9 平成 20・21・22 年度 行事予定

定期協議会および技術研修会を合わせて年一回開催する。

- ① 平成 20 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 名古屋市
- ② 平成 21 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 横浜市
- ③ 平成 22 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 大阪市